

# 京都検定 公開テーマよもやま話

第13回

過去問に挑戦!

京都検定講演会講師による「よもやま話」。  
 京都検定を通じて、京都の魅力を再発見しましょう。

## 第22回京都検定3級公開テーマ「ロケ地で巡る京都」

あ、あそこだ！  
 ココ知っている  
**「楽しや」ロケ地で巡る京都**



塩原 直美  
 京都観光  
 アドバイザー

「日本映画発祥の地」である京都。「日本のハリウッド」とも呼ばれる映画の街・太秦もある京都。そんな京都ゆえ、必然的に映画をはじめとする映像作品で使用されている場所がたくさんあります。大覚寺や八幡市の上津屋橋（流れ橋）、随心院等、ほとんどが時代劇のロケ地と思われがちですが、そんなことはありません。

せん。今やドラマやアニメでも「あ、あそこだ！」と画面から京都を見ることがしばしば。京都の風光明媚な美しさや歴史の建造物の多彩さ、そして風情のある街並み…。それらは、いずれも「映える」スポットです。鴨川デルタや亀の形をした飛び石も、ドラマ等によく登場します。また今や多くの人が「南禅寺水路閣」といえば「ササベンス」という印象をもたれているのではないのでしょうか。

さらには京都の街自体がストーリーの舞台そのものになっている作品が、実に多いこと。シリーズ化されているサスペンスドラマも然り、最近で言えば映画村が主人公の職場だった朝ドラも。京都の観光地が随所に使われているアニメもよく見かけるようになりました。

さて次回、京都検定3級のテーマ問題は「ロケ地で巡る京都」。試験勉強の参考になるのは「京都市メディア支援センター」のWebサイトにある「ロケ地をめぐる旅」です。試験までに一度覗いてみてはいかがでしょうか？ロケ地を訪れることなく、聖地巡礼が楽しめます。

マ問題は「ロケ地で巡る京都」。試験勉強の参考になるのは「京都市メディア支援センター」のWebサイトにある「ロケ地をめぐる旅」です。試験までに一度覗いてみてはいかがでしょうか？ロケ地を訪れることなく、聖地巡礼が楽しめます。

個人的ではありますが…、京都の名所が使用されている映像で大好きなシーンは、ある時代劇ドラマのエンドロール。クレジットと素敵な音楽が流れる中、舞台は江戸ですが仁和寺の御室桜で「江戸の春」を表現しており、何とまあく美しや…。ちなみに今年はその作品の原作者で京都をこよなく愛した池波正太郎誕生100年でもありますね。

※「京都 観光文化検定試験」(「京都検定」およびそのロゴマークは、京都商工会議所の商標です。無断で使用することはできません。

### Q.1

明治41年(1908)、牧野省三が初めて撮った劇映画「本能寺合戦」のロケ地はどこか。

- (ア) 真如堂 (イ) 広隆寺
- (ウ) 大覚寺 (エ) 南禅寺

第5回京都 観光文化検定試験3級より

### Q.2

「薄桜鬼」は雪村千鶴を主人公に幕末の京都を舞台に描かれている。その中で登場する京都の治安維持に奔走していた壬生を屯所とする組織を何と呼ぶか。

- (ア) 海援隊 (イ) 陸援隊
- (ウ) 新選組 (エ) 天誅組

第14回京都 観光文化検定試験3級より

### Q.3

アニメ「舞妓さんちのまかないさん」の舞台にもなっている舞妓の住まいで、子方屋や置屋とも呼ばれる裏方は、何と呼ばれているか。

- (ア) お座敷 (イ) 歌舞練場
- (ウ) 屋形 (エ) 女紅場

第20回京都 観光文化検定試験3級より



刑事ドラマのエンディングシーンでも使われた飛び石

京都検定の詳細はこちら  
 または  
**京都検定**

縦 罫(4) ©  
 罫 罫(4) ©  
 罫 罫(4) ©

※京都検定では「公開テーマ」に関する問題が各級10問出題されます。